E50 METAL

取扱説明書

iriver

商標と著作権

①本書の内容の一部または全部を無断で転載する事を禁じます。
②本書の内容および含まれている情報は、予告なく変更される事があります。
③本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
④当社では、本製品を運用した結果の影響につきましては、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
⑤本書内で指示されている内容には、必ず従ってください。本書に記載されている内容を無視した行為や誤った操作によって生じた障害および損害については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。

・Microsoft、Windows Media および Windows のロゴは米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

はじめに

この度は E50 METAL をお買い上げいただきありがとうございます。この「取扱説明書」では製品の操作方法と機能についてご紹介しています。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」および「取扱説明書」の内容をよくお読みください。

注意

・本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者およびほかの権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは著作権法および国際条約の規定により禁止されています。
・本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
・本製品およびパソコンの不具合により音楽データが破損、または消去された場合のデータ内容の補償はご容赦ください。
・記載の外観、および仕様は、改善等のため予告なく変更される場合があります。

画面表示言語について

工場出荷時の設定によっては、画面表示が英語など他国語に設定されている場合があります。
言語設定項目の [メニュー言語] および「国」（P.32）から「日本語」 に設定してください。

ユーザー登録でさらに安心！ http://www.iriver.co.jp/support/

目次

目次

安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に保証書と共に大切に保管してください。
この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

警 告

●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してサポートセンターに修理をご依頼ください。
●万一内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
●万一機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜け

●風呂場・シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

水場での使用禁止

●雷が鳴り出したら、AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターには触れないでください。感電の原因となります。

接触禁止

安全上のご注意

警 告

●この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・故障・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

水濡れ禁止

●万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜け

●この機器の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
●この機器の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。

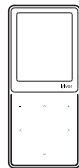
●この機器のキャビネットは絶対外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・整備・修理はサポートセンターにご依頼ください。
●この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

分解禁止

注 意

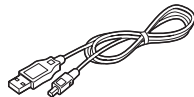
●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・故障・感電の原因となることがあります。
●ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
●窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・故障・感電の原因となることがあります。

●イヤホンやスピーカー等を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱しやけどの原因となることがあります。
●再生する前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。また、本機をスピーカーを使ってお楽しみなる前にも、音量（ボリューム）を最小にしてください。
●自動車やバイク、自転車の運転中は、イヤホンでのご使用はおやめください。運転の妨げとなり、違法となる場合があります。
●大音量で長時間音楽を聴き続けると、聴力に支障をきたす場合がありますのでご注意ください。万一、耳鳴がする場合にはご使用を中断してください。
●カバンやポケットに入れて、持ち運ぶ際、ディスプレイや外装が破損する場合がございます。ご注意ください。

パッケージ内容の確認

E50 METAL 本体

イヤホン

取扱説明書 / 保証書 /
クイックスタートガイド

CD-ROM
（iriver plus3）

USB ケーブル

※ CD-ROM は 8cm 非対応の CD-ROM ドライブでは使用しないでください。
※付属品の形状が異なる場合があります。

各部の名称

液晶画面

上へ

ボリュームー

ボリューム+

マイク

電源

前へ /
上の階層へ

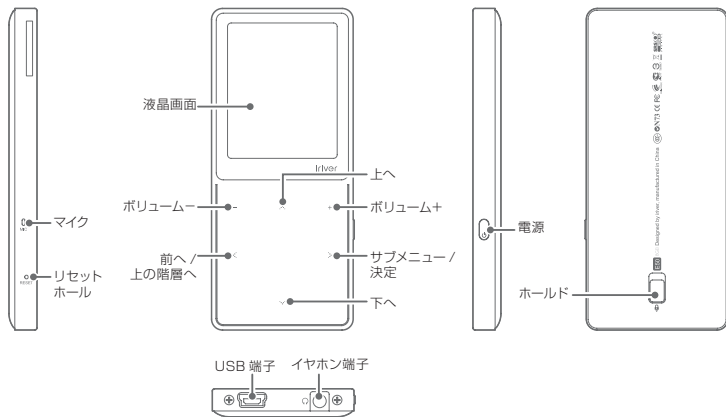
サブメニュー /
決定

リセット
ホール

下へ

ホールド

USB 端子

イヤホン端子

メインモード画面

①電源を入れるとメインモード画面が表示されます。

② [∴ / ∵] ボタンで、各モードを選び、[∵] ボタンで決定します。

時刻

バッテリー

選択されたモード

モードアイコン

音楽

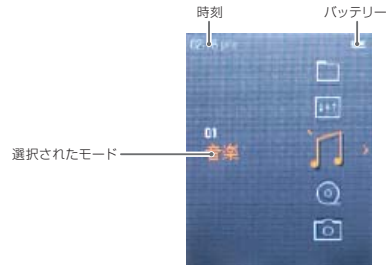
動画

画像

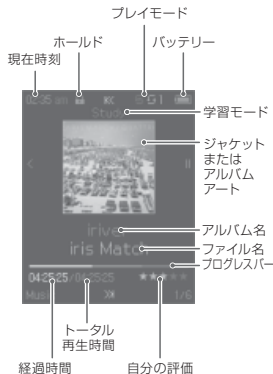
FM ラジオ

録音

ファイル ブラウザー

設定

· E50 METAL を使用中 [∵] ボタンを長押しすると、いつでもメインメニュー画面に戻ることができます。
· メインモード画面は、デザインを切り替えることができます。「設定」(P.31) の 「画面」→「テーマ」をご覧ください。

<音楽再生中>

< FM ラジオ>

<ボイスレコーディング>

電源の入れ方・切り方

① [⏻] ボタンを押して電源を入れます。

② [⏻] ボタンを長押しすると、電源が切れます。

・本製品はバッテリーの消耗を防ぐため、自動電源オフ機能があります。詳しくは P.31 をご覧ください。

モードの切り替え

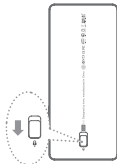
① [⏻] ボタンを押すと、メインモード画面が表示されます。
※各モードを選択または設定中に [⁖] ボタンを長押しすると、メインモード画面へ戻ることができます。

② [⁖ / ⁖] キーでモードを切り替え、[⁖] で選択します。

・メインモード画面で [⁖] を長押しすると、最近再生した曲を再生します。
・メインモード画面で [⁖] ボタンを長押しすると、録音を開始します。

ホールド機能

① [🔒] ボタンを矢印の方向へスライドさせると、全てのボタンがロックされ、誤操作を防ぎます。

②反対方向へスライドさせると、ロックが解除されます。

リセット

① E50 METAL を強制的に電源オフにします。正常に動作しなくなった場合のみ使用してください。

RESET

・日付と時刻はリセットされません。
・クリップなど先が鋭く尖っていない道具を使ってリセットしてください。

パソコンとの接続

①パソコンの電源を入れて起動します。

②同梱の USB ケーブルを使用し、E50 をパソコンと接続します。

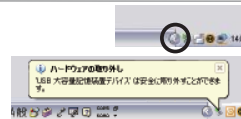
③ E50 METAL の画面には次のようなモード選択画面が現れます。

充電&データ転送 : 充電およびパソコンからデータの転送が可能です
充電&再生 : 充電および再生 / 操作が可能です
充電専用 : 充電のみを行います

・USB ハブやキーボードなど周辺機器付属の USB 端子を使用した場合、十分な速度で転送されない場合があります。パソコンの USB2.0 規格の端子を使用してください。

パソコンとの接続解除

①パソコンから E50 METAL を取り外す場合は、パソコン画面右下のタスクバーにある「ハードウェアの安全な取外し」機能を利用します。

②アイコンをクリックして接続が解除されたら、E50 METAL を USB ケーブルとともに取り外してください。

・「ハードウェアの安全な取外し」機能を使用しないで E50 METAL を取り外した場合、E50 METAL に保存されたデータが損傷する場合があります。
・パソコンの設定によっては、画面右下のタスクバーが隠れている場合があります。をクリックして、アイコンを表示させてから解除してください。
・他のアプリケーションが E50 METAL を使用しているときは、この機能が使用できない場合があります。ご利用のすべてのアプリケーションを閉じて、接続を解除してください。

接続 / 充電

イヤホンの接続

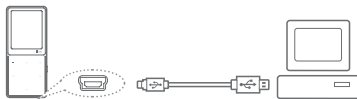
①イヤホンは本体下部のイヤホン端子に接続してください。

充電

①パソコンの電源を入れて起動します。

② USB ケーブルを使用して E50 METAL をパソコンの USB 端子へ接続します。

③自動的に充電が開始されます。バッテリーアイコンで充電状況を確認できます。

充電中　充電完了

・同梱されている USB ケーブル以外のケーブルを使用した場合、うまく動作しなかったり故障の原因になる場合があります。
・USB ハブやキーボードなど周辺機器付属の USB 端子を使用した場合、十分な充電ができない場合があります。パソコンの USB2.0 規格の端子を使用してください。
・パソコンがスタンバイモードになっているときは、充電が行われない場合があります。
・室内で充電を行ってください。室外など極端に温度が高いまたは低い場所では、充電が正常に行われない場合があります。
・充電は約 3 時間で完了しますが、E50 METAL を使用しながらの充電は、さらに時間を要する場合があります。

リムーバルディスクとして使用する

E50 METAL は、マイ コンピュータにリムーバブルディスクとして表示される「E50」のデータフォルダーに各種データファイルの保存や削除、フォルダーの作成などができます（この方法で転送した音楽ファイルや動画ファイルも楽しむことも可能です）。容量の大きいデータファイルを持ち運ぶときなどにご利用ください。

ファイルやフォルダーのコピー / 削除

①付属の USB ケーブルで E50 METAL とパソコンを接続します。

② E50 METAL がマイコンピュータ上にリムーバブルディスクとして表示されます。

③ E50 METAL 内の各フォルダーにファイルやフォルダーをドラッグ＆ドロップでコピーします。

ミュージック	E50 METAL → Music フォルダー
動画	E50 METAL → Video フォルダー
画像	E50 METAL → Pictures フォルダー
テキスト	E50 METAL → Text フォルダー

削除する場合は、削除したいファイルを選択し、右クリックで表示される「削除」を選択します。
※ E50 METAL から削除したファイルはごみ箱に残らず、すぐに消去されます。

音楽を再生する

①メインモード画面（P.11）で [∴ / ∵] を操作し「音楽」を選択します。選曲方法は下記を参考にしてください。

再生中 / すべて / アルバム / アーティスト / ジャンル / マイプレイリスト / ブックマークリスト / 自分の評価 / ディレクトリ リスト

② [∴ / ∵ / ∶ / ∶] キーを使用して音楽ファイルを選択し、[∶] で再生します。

∶ : 前へもどる
∶ : サブメニュー表示 / 再生
∴ / ∵ : リストを上下に移動

音楽再生中の操作

● 再生中 [＋ / －] で音量を調整できます。

● 再生中 [∶] キーを押すと、一時停止します。もう一度押すと再生します。

● 再生中 [∴ / ∵] キーで、前の曲 / 次の曲へと移動することができます。
※「学習モード」（P.19）で設定した秒数だけ曲内を移動することもできます。

● 再生中 [∴ / ∵] キーを長押しすると、巻き戻し / 早送り再生を行うことができます。

・再生できるファイル形式は、MP3, WMA, APE, FLAC です。
・音楽モードでは「Music」フォルダ内のファイルのみ再生されます。その他のフォルダにあるファイルを再生するには、ファイルブラウザーモード（P.30）を使用してください。
・プレイリストは iriver plus 3 または Windows Media Player で作成することができます。

その他の機能

①再生中または一時停止中に [∶] を長押しすると、サブメニューが表示されます。

② [∴ / ∵] キーで機能を選択し、[∶] で設定画面を表示します。

∶ : 上の階層 / 前へ戻る

③ [∴ / ∵] キーで設定を変更し、[∶] で設定を決定 / 保存します。

●区間リピート : 2 点の区間（A-B）のリピート再生
- 楽曲再生中に「区間リピート」を選択すると A 点を設定します。もう一度 [∶] ボタンを押すと B 点が設定されます。解除するには [∶] を押します。

●再生モード : 再生モードを設定します
・通常再生 /1 回リピート / 全てリピート / シャッフル / シャッフルリピート

●学習モード : 設定した秒数だけ、曲の再生中に [∴ / ∵] で前後にジャンプします。
・オフ /3/10/20/30/60/120/180 secs

●ブックマーク登録 : 再生中の曲をお気に入りとして登録します。
音楽モード内のブックマークリスト（P.18）より再生できます。

● EQ 選択 : イコライザーを設定します。
・通常再生 /Rock/Pop/Classic/Jazz/ カスタム EQ/SRS WOW HD

●サウンド設定
- カスタム EQ : 周波数帯域ごとにイコライザーを設定できます。
再生時に適用するには、EQ 選択で「カスタム EQ」を選択します。
・周波数帯域 : 50/200/1K/3K/14K Hz
-SRS WOW HD : 音響に立体感を持たせる 3D サウンドモード
各サウンド内では [∴ / ∵] でレベル調整が可能です。
・SRS/TruBase/FOCUS/WOW/Definition
- フェードイン : オン / オフを設定できます

次ページへ続く

●順位設定 : 楽曲に自分の評価を設定できます。
●検索速度 : 早送り / 巻き戻し時に音楽ファイルの再生位置を検索する速度を変更できます。
●再生速度 : 音楽の再生速度を設定します。設定後楽曲の再生画面まで戻ると反映されます)
-－5～+5
●歌詞表示 : 歌詞表示のオン / オフを設定します。
●繰り返し回数 : 区間リピートの繰り返し回数を設定します。
●繰り返し間隔 : 区間リピートの次の再生開始までの待ち時間を設定します。
●ファイル削除 : 選択されたファイルを削除します。
●ファイル情報 : ファイルの情報を表示します。

動画を再生する

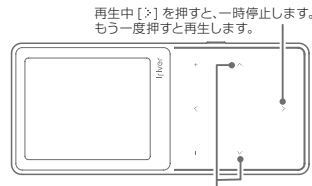
①メインモード画面（P.11）で [◁ / ▷] を操作し「動画」を [▷] で選択します。

②録音モード画面では次の再生方法が選べます。[▷] で選択してください。

すべて再生 / ディレクトリリスト

③ [△ / ▽ / ◁ / ▷] キーを使用して動画ファイルを選択し、[▷] で再生します。
再生中 [+ / －] で音量を調整できます。

再生中は画面と操作キーの向きが横向きに変わります。下記の図を参考にキーを操作してください。

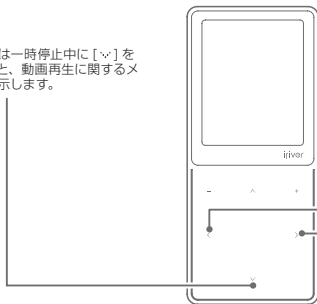
再生中 [▷] を押すと、一時停止します。
もう一度押すと再生します。

再生中 [△ / ▽] キーで、前の動画 / 次の動画へと移動することができます。

再生中 . [△ / ▽] キーを長押しすると、
巻き戻し / 早送り再生をすることができます。

[◁] で前へ戻ります。

・再生できるファイル形式は、SMV のみです。
・SMV 形式のファイルを作成するには iriver plus3 での変換が必要となります。詳しくは iriver plus3(P.41) の操作方法をご覧ください。
・動画モードでは、「Video」フォルダ内のファイルのみ再生されます。その他のフォルダにあるファイルを再生するには、ファイルブラウザーモード（P.30）を使用してください。

その他の機能

再生中または一時停止中に [∵] を長押しすると、動画再生に関するメニューを表示します。

[∴ / ∵] を操作して項目を選び、
[›] で設定します。
[‹] で前へもどります

iriver

●再生モード : 動画の再生モードを設定します
・通常再生 /1 曲リピート / リピート
●レジューム : オンに設定すると、前回視聴した位置から再生します。オフに設定すると、動画の最初から再生します。
●次のファイル再生 : オンに設定すると、次のファイルを自動的に再生します。
●ファイル情報 : ファイルの情報を表示します。

画像ファイルの表示

①メインモード画面（P.11）で「画像」を選択します。

② [∴ / ∵ / ‹ / ›] キーを使用して画像ファイルを選択し、[›] で表示します。

③「すべて再生」で E50 METAL 内の画像を表示します。画像をフォルダにわけて保存している場合は、「ディレクトリリスト」で、画像のファイルの保存されている階層をたどって表示することも可能です。

スライドショー

①画像を表示しているときに [›] を押すと、スライドショーを開始します。
もう一度 [›] を押すとスライドショーが停止します。
※スライドショー表示までしばらく時間がかかることがあります。

②画像を表示しているとき [∴ / ∵] キーで前 / 次の画像へもどることができます。
※その際一時的にスライドショーのフルスクリーンが解除されますが、また自動的にスライドショーに復帰します。

・表示できるファイル形式は、JPEG/BMP ファイルです。ファイルのタイプによっては表示されない場合があります。
・画像ファイルのサイズが大きいと、表示に時間がかかる場合がありえます。
・画像モードでは、「picture」フォルダ内のファイルのみ表示されます。その他のフォルダにあるファイルを表示するには、ファイルブラウザーモード（P.30）を使用してください。
・画像ファイルを転送する場合は、river plus3 を使用してください。

その他の機能

①スライドショー停止中に [▹] を長押しすると、サブメニューが表示されます。

② [∴ / ∵] キーで機能を選択し、[▹] で設定画面を表示します。

◃ : 上の階層 / 前へ戻る

③ [∴ / ∵] キーで設定を変更し、[▹] で設定を決定 / 保存します。

●画像表示時間 : スライドショーで画像が切り替わるまでの時間を設定します
・1 / 3 / 5 / 7 / 9 秒
●画像の回転 : 画像を回転させ表示します
・90 / 180 / 270 度
●ファイル情報 : ファイルの情報を表示します

FM ラジオを聴く

①メインモード画面（P.11）で「FM ラジオ」モードを選択します。

②「FM ラジオ」モードの基本操作は下記の通りです。

◃ : 前へもどる
▹ : プリセット オン / オフ
∴ / ∵ : プリセット / 同波数移動

操作

● FM 局がプリセットされている場合（P27）、[▹] でプリセットのオン / オフが可能です
・プリセットオンの場合、[∴ / ∵] キーでプリセットされた放送局を選局できます。
・プリセットオフの場合、[∴ / ∵] キーで周波数を上下に選局できます。また [∴ / ∵] キーを長押しすると、受信可能な放送局へジャンプします。

● FM ラジオを視聴中 [+ / −] で音量を調整できます。

・はじめて使用する場合は、「設定」モード（P.27）で「FM 地域設定」を「日本」に設定してください。
・設定を切り替えるとすぐに FM 受信状態に戻ります。音量にご注意ください。

その他の機能

①FM受信中に [▷] を長押しすると、サブメニューが表示されます。

② [△ / ▽] キーで機能を選択し、[▷] で設定画面を表示します。

③ [△ / ▽] キーで設定を変更し、[▷] で設定を決定 / 保存します。

④ [◁] を押すと、FM ラジオモードに戻ります。

●録音 : 視聴中の FM 放送局を録音することができます。[▷] で録音を開始します。
録音中に [▷] を押すと録音を停止しファイルとして保存します。
※録音ファイルは次の形式のファイル名で保存されます。
TUNERYYMMDDXXX.WMA（YY : 年 , MM : 月 , DD : 日 , XXX : 連番）

●予約録音
- 予約オン / オフ : 予約録音のオン / オフを設定します
- チャンネル選択 : 録音するチャンネルを選択します
- 開始時刻 : 予約録音開始時刻の設定
- 録音時間 : 予約録音する時間の長さを設定します（10 ～ 180 分）
- 録音周期 : 予約録音をする曜日の設定を行います

● FM 録音リスト : 録音したファイルのリストを表示します。
●プリセット登録（または削除）: 視聴中の周波数をプリセット登録します。
プリセットをオンにして表示すると、この項目は「プリセット削除」という項目名で表示されます。
●オートプリセット : 自動的に受信可能な放送局を検索しチャンネルに登録します。
最大 20 チャンネルまで登録できます。
●プリセット リスト : 保存されたプリセット・チャンネルを表示します。

E50 METAL の楽しみ方 | FM ラジオモード

● FM 地域設定 : FM 放送を受信する地域を設定します。
韓国 / アメリカ , 日本 , ヨーロッパ

・FM ラジオモードでは、イヤホンのコードがアンテナの役割をします。同梱のイヤホンをご利用ください。
・バッテリーの残量や内蔵メモリの空き容量が残り少なくなった場合、E50 METAL は自動的に停止します。
・録音中はボリュームは操作 / 可変はできません。
・FM 予約録音には、必ずイヤホンを接続してください。

ヒント　よく聴く放送局を登録する（プリセット）

プリセットには最大 20 局まで登録できます。

■自動でプリセットを登録する（オートプリセット） ボタン操作 [▷] 長押し→［オートプリセット］

FM 放送の全周波数を検索して、受信できた放送を順次プリセットに登録します。

❶ [▷] を長押ししてサブメニューを表示します。
❷サブメニューの［オートプリセット］を選択して [▷] を押します。
オートプリセットが開始されます。

■手動でプリセットを登録する ボタン操作 FM 放送受信中 [▷] 長押し→［プリセット登録］

❶プリセットモードになっている場合には、[▷] を押して解除します。
※プリセットモードを解除すると、「☆」の表示が消灯します。
❷登録したい放送局を受信してから、[▷] を長押ししてサブメニューを表示します。
❸サブメニューの［プリセット登録］を選択して OK を押します。
❹表示されるプリセットチャンネル一覧から、[△ / ▽] で登録したいチャンネルを選択し、[▷] を押します。
❺選択したプリセットチャンネルに、受信中の放送局が登録されます。

ボイス録音をする

①メインモード画面（P.11）で [◁ / ▷] を操作し「録音」を選択します。
「待機中」の画面になり、録音待機状態になります。

②さらに「○」を [▷] で選択すると録音を開始します。

③録音中に [▷] を押すと録音を中止し、ファイルとして保存します。
※録音ファイルは次の形式のファイル名で保存されます。
VOICEYYMMDDXXX.WMA（YY：年，MM：月，DD：日，XXX：連番）
※録音ファイルの再生は、「その他の機能」（P.29）の「録音ファイル」をご覧ください。

・メインメニューで [◁] ボタンを長押ししても録音を行うことができます。その場合待機画面を省略してすぐに録音が始まりますのでご注意ください。
・バッテリーの残量や内蔵メモリの空き容量が残り少なくなった場合、E50 METAL は自動的に停止します。
・録音時間が長い場合、保存する時間も長くなる場合がございます。
・長時間録音する場合は、パソコンと接続したまま操作を行うことも可能です（P.15）。
・録音モードでは録音音量は調節できません。
・会議など静かな場所で声などを録音する機態であるため、ライブなど音楽を録音した場合音割れする可能性があります。

その他の機能

①録音待機中に [▷] を長押しすると、サブメニューが表示されます。

② [△ / ▽] キーで機能を選択し、[▷] で設定画面を表示します。

◁：前へ戻る

③ [△ / ▽] キーでファイルもしくは設定を選択し、[▷] で再生 / 決定します

●録音ファイル：録音ファイルのリストを表示します。
[△ / ▽] キーでファイルを選択し、[▷] でを再生します。
ファイルを削除するには「ファイルを削除する」（P.30）をご覧ください。

●録音品質：ボイス録音の品質を設定します。

設定	ビットレート
高	128kbps
中	96kbps
低	64kbps

● Voice Detector（音声認識）：音声など音源を感知したときのみ録音する機能をオン / オフ設定できます。

一覧からファイルを再生する

①メインモード画面（P.11）で「ファイルブラウザー」を選択します。

② [∧ / ∨ / ＜ / ＞] キーを使用してファイルやフォルダーを選択し、[＞] で再生します。

＜：前へもどる
＞：サブメニュー表示 / 再生
∧ / ∨：リストを上下に移動動

ファイルを削除する

①ファイルブラウザーでは、音楽や画像、録音されたファイルが表示されている一覧からファイルを選択し、[＞] を長押しすると、ファイルの削除を行うかどうかの確認画面が現れます。削除する場合は [∧ / ∨] キーで「はい」を選択し、[＞] で削除します。

・E50 METAL の内蔵メモリ内の「music」「picture」フォルダー内にあるファイルは、音楽モード、画像モードからも再生可能です。これらのフォルダーの外にあるファイルを再生したい場合は、このファイルブラウザーモードを使用することで再生が可能です。
・再生中のファイル削除はできません。
・.BIN .SYS .DRM などで終わる名称のファイルは、E50 METAL の動作に必要なファイルです。ご自身でコピーしたファイル以外は、間違って削除しないようご注意ください。

各種設定をする

メインモード画面（P.11）で「設定」を選択します。
次の設定を行うことができます。

現在時刻設定 / 画面 / タイマー / 拡張設定 / 言語

現在時刻設定

● [現在時刻設定]
・現在の日付と時刻を設定

＞：設定項目を移動
∧ / ∨：設定値を変更

画面

● [画面]

項目	説明	設定値
・バックライト……	バックライトが点灯する時間を設定	5 秒 /10 秒 /1 分 /5 分 /30 分
・明るさ …………	LCD（液晶パネル）の明るさを設定	低 / 中 / 高
・テーマ …………	メインモード画面表示を設定	テーマ 1 / テーマ 2

タイマー

● [タイマー]

項目	説明	設定値
・自動電源オフ……	操作が行われていないとき、自動的に電源を切る時間を設定	オフ /30 秒 /1 分 /3 分 /5 分 /10 分
・スリープタイマー …	自動的に電源を切る時間を設定（再生中でも終了します）	オフ /10 分 /30 分 /1 時間 /2 時間 /5 時間

拡張設定

● [拡張設定]
・DB 再作成 ……………E50 METAL 内のファイル情報データベースを再構築します。
・転送方式 ………………E50 METAL と PC の接続方式を切り替えます。
MSC : iriver plus3 を使用したり、リムーバルディスクとしてパソコンに認識させ、ファイルやデータを転送します。
MTP : Windows Media Player10 または 11 を使用する際はこちらを使用します。
※設定を変更した場合は、プレーヤーはフォーマットされます。データは消去されますのでご注意ください。

・フォーマット デバイス …E50 METAL を初期化し内部のデータを消去します。
※設定もリセットされます（時刻設定はリセットされません）。

・システム情報 ……… ファームウェア（P.47）のバージョン、内蔵メモリの空き容量を表示します。

・設定の初期化 ……… 設定が工場出荷時の状態にリセットされます（時刻設定はリセットされません）。

言語

● [言語]
・メニュー言語 …………画面表示の言語を設定します
※日本語他 16 ヶ国語から設定が可能です。日本語になっていない場合は「日本語」を選択し [⁖] で設定してください。

・国 …………………………タグ表示の言語を設定します。
※日本に設定していない状態で楽曲を転送すると、文字化けする場合があります。

iriver plus3 をインストールする

iriver plus3 は、様々なマルチメディアファイルを効率的に扱えるソフトウェアです。お持ちの PC から E50 METAL へ、音楽・画像ファイルの転送を簡単に行うことができます。

①同梱の iriver plus3 の CD-ROM を、PC の CD-ROM ドライブへセットしてください。
インストールの画面が現れます。

②「iriver plus3」をクリックし、画面にしたがってインストールを行ってください。

※ 8cm 非対応の CD-ROM ドライブでは使用しないでください。

ご使用にあたって

iriver plus3 をご使用いただくには、転送方式（P.32）を MSC に設定する必要があります。転送方式を切り替えるとプレーヤーはフォーマットされます。データが消去されますのでご注意ください。

■動作環境
・Windows® 2000/XP
-CPU： Intel® Pentium® II 233 MHz 以上
- ハードディスク容量： 30 MB 以上の空き容量
-Microsoft Internet Explorer version 6.0 以降
- メモリ： 64 MB 以上
-16 ビット サウンドカード
- 表示 : SVGA (1024x768 ピクセル) 以上の解像度

・Windows® Vista (Windows® Vista は 32 ビット版のみ対応)
-CPU： Intel® Pentium® II 800MHz 以上
- ハードディスク容量： 30 MB 以上の空き容量
-Microsoft Internet Explorer version 6.0 以降
- メモリ： 512 MB 以上
-16 ビット サウンドカード
- 表示 : SVGA (1024x768 ピクセル) 以上の解像度

ここでは音楽 CD から楽曲を転送する方法をご案内します。

iriver plus3 のライブラリに楽曲を登録する

オーディオ CD のファイルを iriver plus3 のライブラリへ録音します。CD から録音した音楽ファイルはパソコンのハードディスクへ保存されますので、CD を取り出した後でも音楽を再生することが可能になります。
※ CD を再生中は［CD から録音］をできません。「再生を停止しますか？」というメッセージが出たら「はい」をクリックしてください。

①オーディオ CD をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

②画面左下の「CD 録音」をクリックした後、「リスト表示」をクリックします。

※音楽を転送する前に、タグ表示の言語（P.29）を日本に設定してください。

③曲情報を取得します。CD トラックの楽曲情報が自動で表示されない場合は、画面右下の「CD 情報検索」ボタンをクリックし、AMG（インターネット上の音楽情報データベース）から CD の情報を取得します。
※この機能を使用するには、お使いのパソコンがインターネットに接続されている必要があります。

④録音したい曲を選びます。録音したい曲にチェックマークを入れます。

⑤「リッピング開始」ボタンをクリックします。

・録音中はそれぞれのトラックに録音経過状態が表示されます。
・録音を中止するときは「リッピング中止」ボタンをクリックします。

⑥チェックを入れた楽曲のステータスが「終了」になったのを確認して、「リストを閉じる」ボタンをクリックします。

・録音された音楽はライブラリの「すべての音楽」に追加されます。
・録音された音楽はパソコンの［マイドキュメント］―［マイミュージック］フォルダに保存されオーディオ CD なしでも音楽を再生できます。
（パソコンの OS が Windows Vista の場合はユーザー名のフォルダの中の MUSIC フォルダ）

音楽ファイルをライブラリに追加する

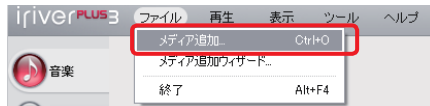
ライブラリの音楽ファイルについて

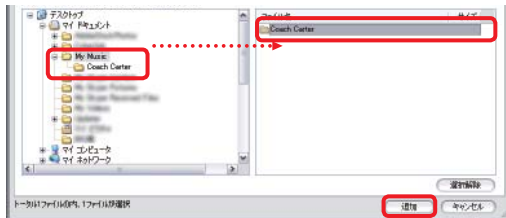
iriver plus3 のライブラリリストには、オーディオ CD から取り込んだ音楽、インターネットからダウンロードした音楽、パソコンにすでに保存されている音楽を追加できます。
音楽ファイルをライブラリに追加すると、iriver plus3 で再生したり、特定の曲だけを集めたプレイリストを作成して簡単に便利に音楽ファイルの管理や編集ができます。

パソコンのハードディスクとライブラリリスト

ライブラリリストに音楽ファイルを追加すると、iriver plus3 で活用できるデータベースとして登録されたことを意味し、音楽ファイル自体が iriver plus3 内に保存されるわけではありません。音楽ファイル自体はパソコンのハードディスク内に保存された状態のままです。
ハードディスク内でファイルを移動、削除、ファイル名の変更をした場合、iriver plus3 はこれらのファイルの検出、転送ができなくなります。そのため、もう一度ライブラリリストに追加することが必要になります。
※検出されなかったファイルはマークが表示されます。

パソコンに保存されている音楽ファイルをリストに追加する

①「ファイル」－「メディア追加」
　を選択します。

②保存先から追加したいファイルやフォルダを選びます。

・ウィンドウの左側から「My Music」に保存された音楽ファイルのフォルダを選択します。
・選択したフォルダは右側のウィンドウに表示されます。追加したいファイルやフォルダを選び、「追加」ボタンをクリックします。
　※複数のファイルやフォルダを選択したい場合はキーボードの「Ctrl」を押しながらフォルダをクリックします。

音楽ファイルをプレーヤーへ転送する

メディアウィンドウのライブラリリストにある音楽ファイルをプレーヤーに転送します。
※プレーヤーの空き容量が不足していると、転送が中断されます。ご注意ください。

①プレーヤーとパソコンを付属の USB ケーブルで接続します。

②リストから転送したいファイルを選択します。複数のファイルを選択するときは
　［Shift］キーを押しながらファイルを選択していきます。

③選択したファイルをプレーヤー側のウィンドウにドラッグ & ドロップします。
　※転送ボタンを押しても転送が可能です。
　※ Shift キー：連続した複数の項目を一気に選択するときは、Shift キーを押しながら最初と最後の項を選択します。
　※ Ctrl キー：連続しない複数の項目を選択するときは、Ctrl キーを押しながら一つずつ選択します。

・転送の状況はステータスバーに表示されます。
・転送が完了したら、音楽ファイルは プレーヤー側のウィンドウに表示されます。
・大量のファイルを転送した場合、プレーヤーが情報を更新するのに数分間時間を要する場合があります。更新中は電源をオフにしたりリセットスイッチを押さないでください。情報の更新に失敗し、うまく再生できなくなります。
・511 文字（パス名とファイル名を合わせた半角英数字）を超えるファイルは転送できません。

プレーヤーの音楽ファイルを削除する

①右クリックで「削除」を選択します。選んだファイル上で右クリックをし、[削除] を選択します。

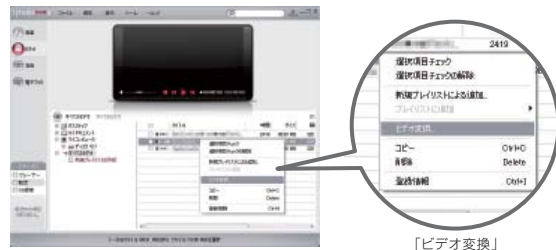
②確認画面が表示たら、「はい」をクリックします。

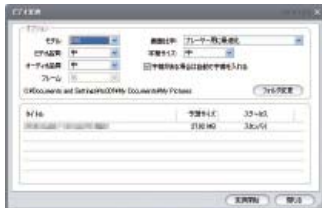
動画ファイルを変換・転送する

iriver plus3 でお持ちの動画を E50 METAL が再生できる SMV 形式に変換することができます。

①画面左上の「ビデオ」を選択すると、「ビデオ」モード画面になります。

②変換したい動画ファイルの上でマウスを右クリックすると「ビデオ変換」という項目がありますので、左クリックをして選択します。

「ビデオ変換」

iriver plus3 を使用する

③「ビデオ変換」の画面が現れます。左上のモデル欄を「E50」に設定し、右下の「変換開始」ボタンを押します。自動的にファイルの変換が始まります。

④ E50 METAL を USB ケーブルを使用して PC へ接続し、iriver plus3 の「ビデオ」モード画面で変換したファイル（タイトルの前に［E50］の表示）にチェックを入れ矢印ボタンを押すか、そのファイルを画面下部へドラッグドロップすると、ファイルが転送されます。

⑤ E50 METAL で動画再生をお楽しみください。

・E50 METAL は SMV ファイルに対応しています。

Windows Media Player11 を使用する

Windows Media Player11 がもつ様々な機能をご利用いただくには、転送方式（P.32）をMTP に設定することでその機能を十分に発揮できます。

※ MSC（UMS） モードでご利用になっていたデータ（iriver plus3 で転送したデータ）は、MTP モードへ変更することによりフォーマットされ消えてしまいますので、ご注意ください。

ファイルの転送

① E50 METAL を USB ケーブルを使用して PC に接続します。Windows Media Player11 も起動します。

② Windows Media Player11 の同期の画面を開きます。画面内に表示されているファイルを、マウスで画面右側の同期リストへドラッグ＆ドロップします。

③「同期の開始 (S)」をクリックすると、転送が開始されます。

CD の録音

① CD を PC の CD-ROM ドライブへセットします。Windows Media Player11 も起動します。

② Windows Media Player11 の「取り込み」タブを選び、録音したい曲のチェックボックスをクリックしてチェックをいれます。「取り込みの開始 (S)」ボタンを押すと、録音を開始します。

③録音されたファイルは、Windows の My Documents の中の My Music フォルダ（XP)、またはユーザー名のフォルダの中の MUSIC フォルダ（Vista）に保存されます。

・詳しくは、弊社サポートサイトをご覧ください。（P.46）

故障かなと思ったら

状況	原因	解決方法
電源がオンにならない	バッテリが不足している	USB ケーブルでパソコンと接続し、充電してください。
	E50 METAL がシステムエラー状態	本体右側のリセットボタンを細い形状のもの（ピンなど）で押してください。
音が聞こえない	音量が 0 になっている	本体上面のボリュームボタンを押して、正しい音量に変更してください。
ボタンが操作できない	ホールドスイッチがロック状態になっている	ホールドスイッチのロックを解除してください。
音楽ファイルの再生中に雑音がする	イヤホン端子の接触不良	市販の端子クリーナーで、イヤホン端子に付着した汚れを清掃してください。
	音楽ファイルの破損	他の音楽ファイルでも同じ雑音が出るか確認してください。特定のファイルだけで雑音が出る場合は、CD から作成し直す、バックアップと入れ替えるなどの対策を試してください。
ファイルの転送に失敗する	USB ケーブルの接続不良	USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 USB ハブを使用している場合は、パソコンの USB 端子に直接接続してください。
FM 放送の受信状態が悪く、雑音がひどい	イヤホンが外れている、接触不良	イヤホンがしっかり接続されているか確認してください。 ※イヤホンコードは、ラジオのアンテナの役割をします。イヤホンがプレーヤーに接続されていないとラジオの受信状態は悪くなります
	イヤホンコードの向きが悪い	プレーヤーとイヤホンの位置を調整してください。
	周囲で雑音が発生している	周辺にある電気製品の電源をオフにしてみてください。
音声が録音できない	空き容量が不足している	不要なファイルを削除してください。
	バッテリが不足している	充電してください。

製品の修理 / 交換について

製品が故障した場合

製品の修理／交換の受付先はサポートセンターです。製品に不具合が発生し、修理が必要と思われる場合は、ご購入店へ製品をお持ちにならずに、まずサポートセンターへお問い合わせください。（P.46）不具合の内容によっては、修理をしなくとも解決できる場合がございます。詳しくは、別紙保証書の保証規定をご参照ください。

修理受付

①お客様からサポートセンターへ直接お問い合わせください。

②サポートセンター修理担当者が修理または交換の必要性を判断します。

③修理または交換が必要な場合、サポートセンターから返送整理番号（RMA 番号）と不具合品の返送方法をお客様にご案内します。

④不具合品を弊社指定先へ返送整理番号（RMA 番号）を記載してご返送ください。

⑤弊社にて返送品を受領後、お客様へ修理完了品または交換品を発送いたします。

・修理依頼を受けました依頼品の内部のデータ関係については、一切保証致しませんので、ご了承願います。
・修理品の受付は、配達記録が残る郵送のみとなります。弊社持込での受付は行っておりません。

製品サポート総合案内 http://www.iriver.co.jp

iriver の Web サイトの「製品サポート総合案内」には、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

カスタマーサポート

①製品保証書の記入事項
本製品のパッケージには、製品保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より［購入日］と［販売店印］欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、製品保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

②修理をご依頼の前に
iriver の Web サイト（http://www.iriver.co.jp）の Q&A（よくある質問）をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバー・ジャパン サポートセンターまでご相談ください。お客様がプレーヤーに録音したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のためにプレーヤーが初期化される場合があります。

③付属品・オプション（別売）をお求めの場合
本取扱説明書に記載の付属品やオプション（別売）のご購入を希望される方は、アイリバー・ジャパン サポートセンターの通販窓口または e ストアまでお問い合わせください。

アイリバー・ジャパン サポートセンター 0570-002-220

受付時間：月～金（祝祭日・年末年始を除く）10:00 ～ 18:00
ホームページ **http://www.iriver.co.jp**
E-mail でのお問い合わせはホームページのメールフォームをご利用ください

ファームウェアとは E50 METAL を動かす基本ソフトウェアです。機能や使いやすさを向上させるために、新しいファームウェアを提供することがあります。新しいファームウェアは、アイリバー・ジャパン サポートセンターから提供されています。詳細は「製品サポート総合案内」（P.46）をご覧ください。

E50 METAL の最新情報とファームウェアのアップデートに関しては、弊社 Web サイトにてご確認ください。

モデル・容量		E50
内蔵メモリ容量		4GB
主な機能	再生・視聴・表示	音楽 / 動画 / 画像 /FM ラジオ / 録音（FM/ ボイス）

分類	項目	仕様
本体寸法	（W）X（H）X（D） mm	約 38.8（W）× 88.0（H）× 7.7（D）
重量	本体	約 40.2g
カラー	カラー仕様	スティールブラック
電源	充電池タイプ	リチウムポリマー内蔵蓄電池
	定格	min 345 mAh
	充電時間	約 3 時間 （USB による充電）
ディスプレイ	タイプ	TFT カラー LCD
	サイズ	1.8 inch
	解像度	176x220 pixel
	表示色	26 万 2 千色
メモリー	タイプ	NAND フラッシュメモリー
USB	USB ストレージ	対応 (デバイスとして PC に認識されます)
	インターフェイス	USB 2.0 ※1, ミニ端子
オーディオ	周波数特性	20Hz ～ 20KHz
	イヤホン出力	(L)17mW + (R)17mW (16 Ω)　　3.5 φミニステレオ端子
動画再生	対応ファイル形式	SMV
	対応フレームレート	30fps
音楽再生	対応ファイル形式	MP3 (MPEG1/2/2.5Layer3), WMA, APE, FLAC
	対応レート	ビットレート MP3： 8kbps - 320kbps, WMA： 8kbps - 320kbps, FLAC : 0-8
	収録可能曲	約 960 曲※2
	S/N 比	90dB
	ID3 タグ	ID3 V1.1, V2.2, V2.3 V2.4

音楽再生	DRM	DRM9/10 対応
	イコライザー	プリセット 5 種類（通常再生 /Rock/Pop/Classic/Jazz） カスタム EQ/SRS WOW HD
	再生モード	通常再生 / 1 回リピート / 全てリピート / シャッフル / シャッフルリピート
	区間リピート	A-B リピート (繰り返し回数 / 繰り返し間隔設定可）
	学習モード	オフ /3secs/10secs/20secs/30secs/60secs/120secs/180secs
	再生速度	－ 5 ～＋ 5
	その他の機能	フェードイン , 歌詞表示
画像表示	対応ファイル形式	JPEG, BMP
	解像度	1000 万画素相当対応
	その他の機能	スライドショー
FM ラジオ	周波数	76.0MHz ～ 108MHz
	地域	韓国 / アメリカ , 日本 , ヨーロッパ
	アンテナ	イヤホンコード
録音	録音機能	FM 録音 , ボイス録音
	録音ファイル形式	WMA
	サンプリングレート	44kHz (FM ラジオ録音 / ボイス録音共通)
	ビットレート	FM ラジオ録音 : 128kbps, ボイス録音 : 高 128Kbps / 中 96Kbps / 低 64Kbps
	連続録音時間	ボイス録音 : 約 80 時間（品質 : 中）※3
表示言語	言語数	17 カ国語（中国語は簡体 / 繁体中文含む）
連続再生時間	音楽再生時	約 52 時間（MP3, 128kbps, Vol20, EQ ノーマル , LCD オフ）
対応 OS	Windows ※4	Windows Vista / XP / 2000
ボリューム	ステップ	0 ～ 40

※ 1 USB 2.0 最大転送速度 480Mbps（理論値）
※ 2 演奏時間約 4 分の曲 , 標準的な圧縮レート 128kbps で MP3 形式 , 約 4MB のファイルの場合
※ 3 内蔵メモリの使用量に依存します
※ 4 Vista は 32 ビット版対応 , MTP モードの接続は , Vista/XP のみ対応

著作権、登録商標、免責事項

著作権

iriver 社は、本書に関するすべての特許権、商標権、文書権、および知的所有権を所有しています。iriver 社の承諾を得ていない場合は、本書のいかなる部分も複製することができません。違法な方法で本書を利用した場合は、罰せられることがあります。知的所有物を含むソフトウェア、オーディオ、および動画は著作権法および国際法によって保護されています。ユーザーが本製品によって作成されたコンテンツを複製または配布する場合、その責任はユーザー自身が負うことになります。本書中の例で使用する会社、組織、製品、個人、およびイベントは実際に存在するものではありません。iriver 社は、本書を利用して、本製品を特定の会社、組織、製品、個人、およびイベントに結び付けようとは考えておりません。また、本書の内容から何らかの別の意味を導き出そうとも考えておりません。お客様には、著作権や知的所有権を遵守していただく必要があります。

登録商標

· Windows 2000, Windows XP, Windows Vista, Windows Media Player は、Microsoft Corp. の登録商標です。

免責事項

お客様が本製品を誤用したため、あるいは不適切な操作をしたために人身事故や他の損害、偶発的な被害を受けた場合、製造者、輸入業者、および販売店は、このような損害に対して責任を負いかねます。
本書の情報は現行の製品仕様に合わせて作成したものです。
製造者である iriver 社は、本製品に新機能を追加しており、今後も引き続き新技術を適用して参ります。予告なく、仕様を変更することがあります。あらかじめご了承ください。